

令和

提出順	8	発言順	8	平成 元年 6月 日
				午前・午後 3時00分受領

(3枚中No.1)

令和1年6月4日

安曇野市議会議長 小松 洋一郎 様

安曇野市議会議員

竹内 秀太郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和1年安曇野市議会6月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	25分
答弁を求める者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他()		
	担当部長 <input type="checkbox"/> 総務部 <input checked="" type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 財政部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input checked="" type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他()		
質問事項	入浴料金割引券交付事業の見直しについて		
質問の要旨(具体的に記載してください) 1、この事業の年度当初予算をみると、平成29年度38,047千円、30年度30,024千円 令和1年度21,600千円と大きく減少している。そこで、計画通り実績が上がらなかった理由や原因について伺う。..... 2、この事業の実績について具体的に伺う。 ① 平成28年度の保養施設等入浴券交付事業の利用率は43.62%と聞いているが、この 事業の対象者に占める利用率について、当初計画と29年度、30年度の実績について ② 使用枚数5枚以下と21枚以上の利用者数とその比率について ③ 21枚以上利用者について、入浴施設からの距離あるいは居住地に特徴はあるか 3、平成30年6月議会で、私の一般質問に対して、当時の福祉部長は市民アンケートを 実施すると答弁しました。そこでそのアンケートについて伺う。 ① アンケートの質問項目から、私が質問した「枚数の多い割引券と枚数の少ない無料 券を市民が選択する方法」の賛否を外した理由について ② アンケート結果を公表しなかった理由について			

